

第4回 NPO 活動交流センター運営委員会 議事録

【日付】2008年1月29日（火）14:00～15:30

【場所】アイーナ6階団体活動室2

【出席者】

委員	委員長	高橋 敏彦 岩城 恭治 小野 仁志 川代 明寛 佐々木 昌子 佐藤 隆 鈴木 有希 湯川 秀俊 菅原 悦造	特定非営利活動法人いわて NPO-NET サポート 特定非営利活動法人夢ネット大船渡 特定非営利活動法人レスパイトハウス・ハンズ 特定非営利活動法人やませデザイン会議 特定非営利活動法人いわて NPO 事業開発センター 特定非営利活動法人奥州・いわて NPO ネット 特定非営利活動法人奥州・いわて NPO ネット 特定非営利活動法人がオヘア連携地域づくりパートナーズ 特定非営利活動法人いわて NPO フォーラム 21
事務局	センター長	高井昭平 早坂良和 阿部高志 工藤英貴	NPO 活動交流センター
担当課		吉田 光	岩手県地域振興部 NPO・国際課

議事

1 開会

NPO 活動交流センターセンター長 高井昭平 挨拶

2 第3回運営委員会での助言指摘事項について

(1) レターケースの運用について

- 山形市、福島市の支援センターに関して現地でのヒアリングを実施したが、運用状況としてはほぼ利用されておらず、運用方法自体を見直す必要があることがわかった。

<結論>

運用についての議論は必要だが、レターケース自体の有無についての議論は行う必要はない。重点的な取り組み課題から外すこととなった。

(2) 新 NPO データベースの構築について

- 新データベースについて、団体情報 50 件による入力、削除、検索のテスト運用を行い、エラーが検出されないことがわかった。

- 新データベースの機能をデモンストレーションしながら説明し、機能要求を伺った。

<結論>

- 振興局エリア検索を可能にする項目を追加する。
- 2月末までに県内 NPO 法人情報を公開する。

(3) 相談内容の共有を図る取り組みについて

- 共有を図るために不足している項目を追加するため、NPO 活動交流センターに寄せられた相談内容の「その他」を分析し、新たに「起業 (CB)」「地域課題解決 (自治会・地域課題・生活支援サービス)」の項目を追加した相談カード案を提案した。

<結論>

- 事務局が、各中間支援 NPO で使用している相談カードを分析し、次回委員会 (3月 14 日) までに相談内容の共有が可能な相談カードを作成、送付する。

3 NPO 活動交流センターならびに県民活動交流センター利用状況報告

- 利用状況について事務局から 1 月 26 日までの実績について説明があった。
(別添会議資料参照)
- 全県向けのサービスを行うために (盛岡近郊の人々しか利用していない)、現行の指標以外にも指標を設けないといけないのではないかという意見があった。
- 各地域の中間支援 NPO、情報活性化のためにアウトリーチを行う手法や岩手県の NPO ブログや SNS があればよいのではという意見があった。

<結論>

- 現行以外の指標については、検討の上、次年度に盛り込むこととする。

4 NPO 活動交流センターに対するこれまでの助言、指摘事項に対する取り組み状況および業務改善項目について報告

- 事務局からこれまでの取り組み状況について説明があった。
(別添会議資料参照)

5 NPO 活動交流センターに対する助言

- 2ならびに 3 にて助言を含めた議論がなされたため、ここでは特になし。

以上